

東京マラソン2025

ランツボ・はりケアステーション ランナー アンケート結果



開催概要

東京マラソン2025 ランツボ・はりケアステーション
●開催日: 2025年3月2日(日)
●会場: 東京サンケイビル 3階312号室
●参加者: 40名 (施術者29名、受付誘導6名、学生5名)
●ケアを受けた方: 610名

当会および支部が中心となって実施している「はりケアボランティア」は、これまで多くのランナーの皆さんにご好評をいただきました。本年3月に開催された東京マラソン2025においても活動をおこない、610名のランナーの方々にケアを提供することができました。今回は、ケアを受けたランナーの皆さんを対象に実施したアンケートの結果をご報告いたします。あわせて、当日スタッフとしてご参加いただいた先生方へのアンケート結果も参考として掲載しています。(※すべての設問は単一回答です。)

ケアを受けたランナーさんのアンケート結果 (n=395)

Q

はりケアステーションを利用された感想はいかがでしたか？ (%)

やや不満足 0 不満足 0

普通
5

ほぼ満足
21

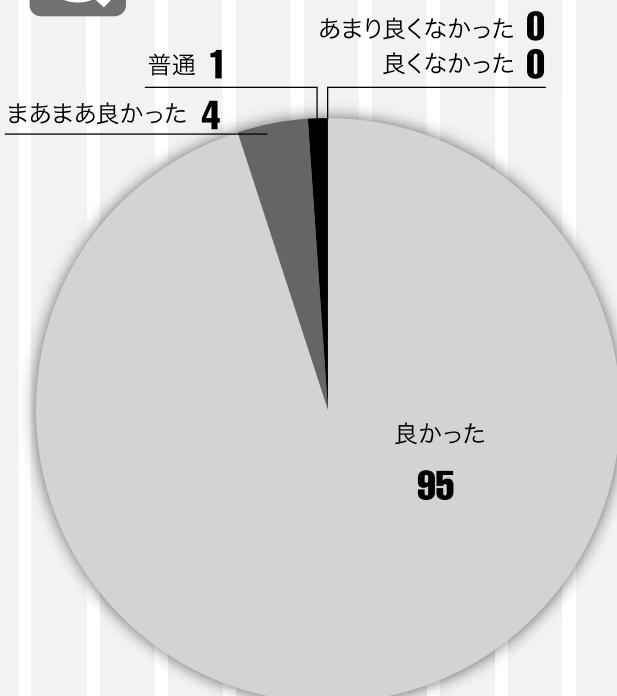
満足
74



Tokyo Marathon 2025



スタッフの対応はいかがでしたか？ (%)



衛生対策はいかがでしたか？ (%)

不十分 0

普通
9

十分
91



ご意見やご感想があればご自由にご記載ください（一部抜粋）

- 少し筋肉疲労が楽になりました。 ありがとうございました。
- 親切に説明してくれて良かった。
- 痛いところに鍼をやっていただき嬉しかったです。それに温かいお言葉もありがとうございます。お世話になりました。
- 痛みが少し和らいだ気がする。
- 疲れた身体に対応していただき感謝です。ありがとうございました。
- ランナーにとても嬉しいサービスです！ 明日からの憂いが少し軽減しました！
- 今まで体験したことがなかったので良い経験になった。

- いつも大会の後疲労がある時にお世話になって助かります。特に帰宅してからの疲労感が格段に和らぎます。
- 走った直後でケアしてもらえて、すごくうれしかったです。施術の方も丁寧にアドバイスしてくれたので、またお願いしたいです。
- ストレッチについて詳しく教えていただきました。
- いつもは混んでいて入れないことが多いけど、今日は運良く入れて良かったです。
- 次回もあればぜひ利用したい。
- 待ち時間も少なく、スタッフの方々の温かい対応に感激しました。ありがとうございました。
- 多数の希望者がいる中、円滑に回してくれて長時間待機することなく施術を受けることができ良かった。
- 地元の鍼灸院を考える。
- 走った後にこのようなケアがあって嬉しいです。
- 回転の良さが素晴らしい。普通は長い列で立ち寄らないが、利用出来て良かった。
- 丁寧でテキパキして笑顔で対応して貰えたのが良かったです。
- 効き目がよくわからなかったです。
- 針かと思ったらシールだった。あまり効果を感じなかった。

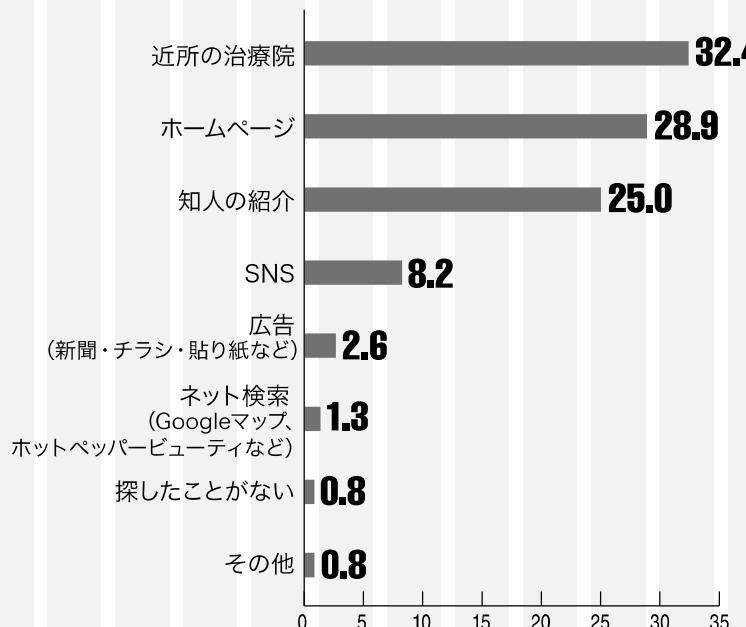


アンケートにご協力いただいた皆さんにお伺いします

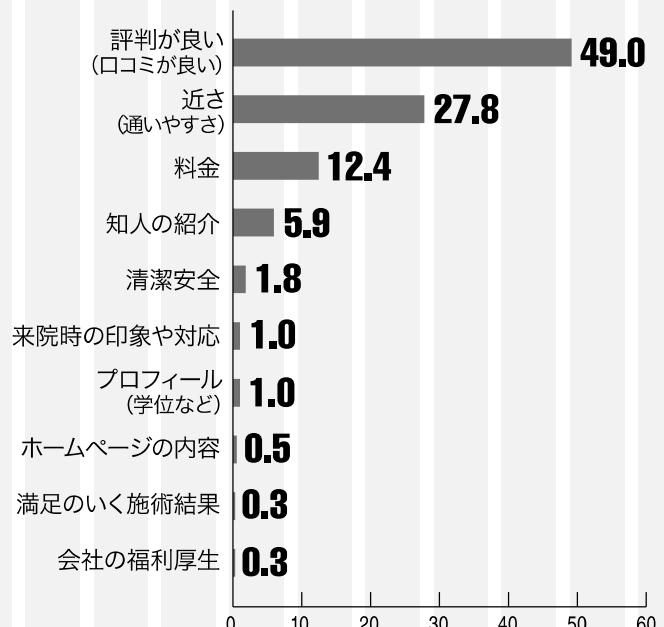
—— 新たに鍼灸院を選ぶ際に重要視する点を教えてください ——



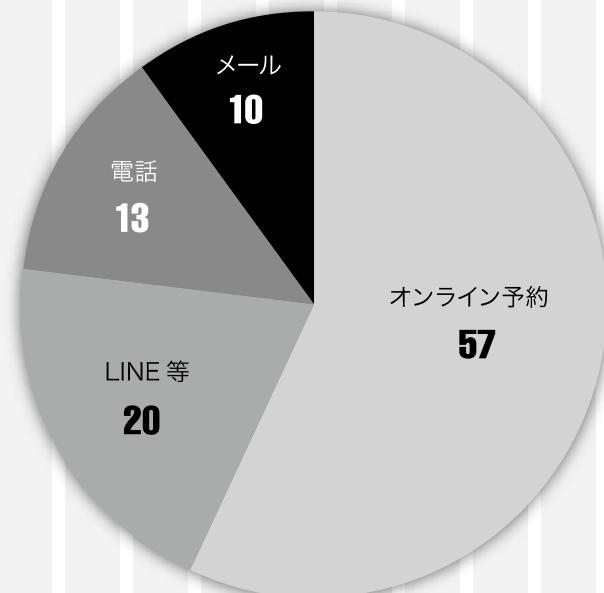
院を探す方法は何ですか？ (%)



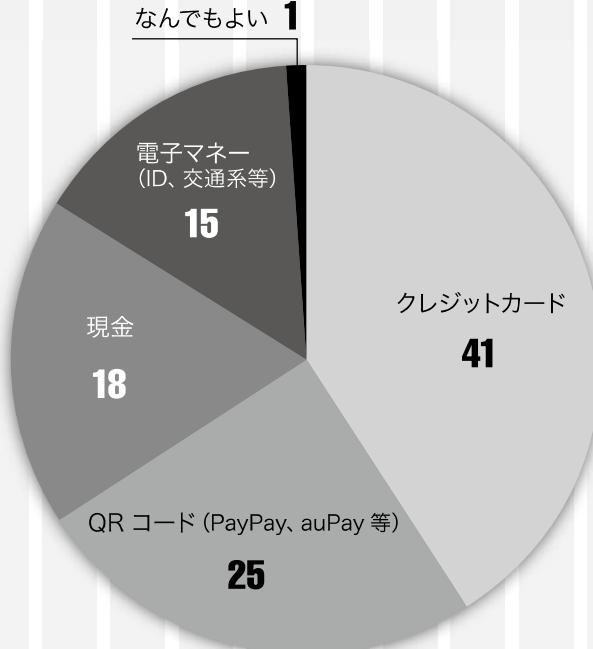
判断基準は何ですか？ (%)



希望する予約方法は何ですか？ (%)

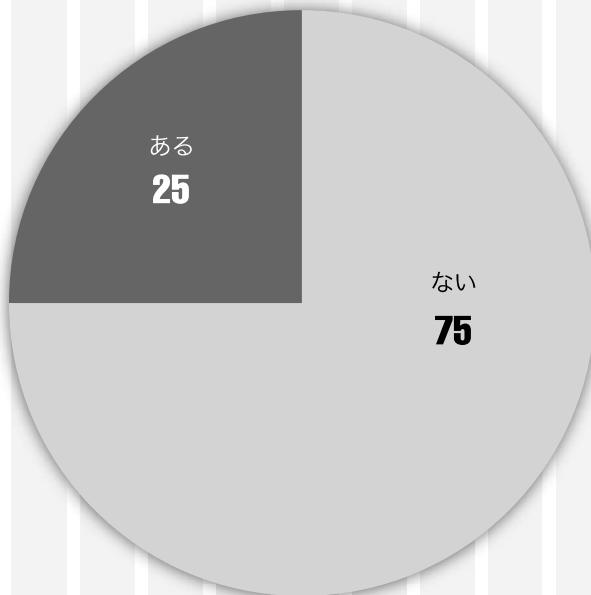


希望する決済手段は何ですか？ (%)

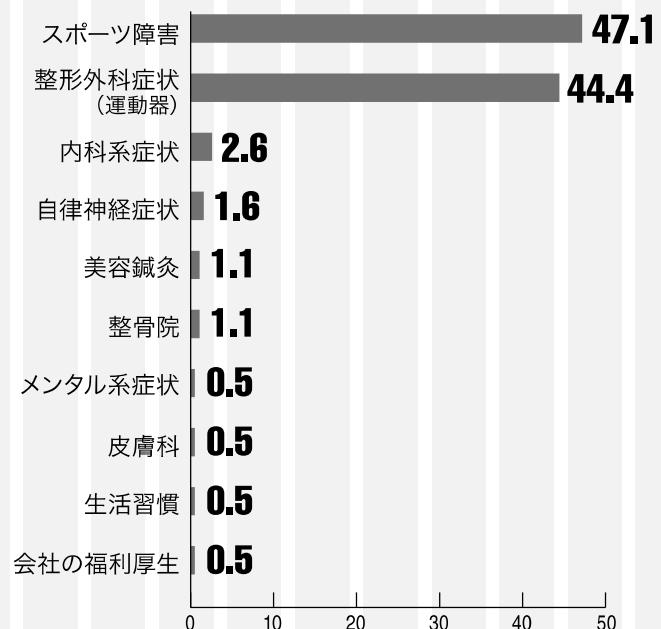


普段から継続的に鍼灸治療を受けられている方に対してお伺いします

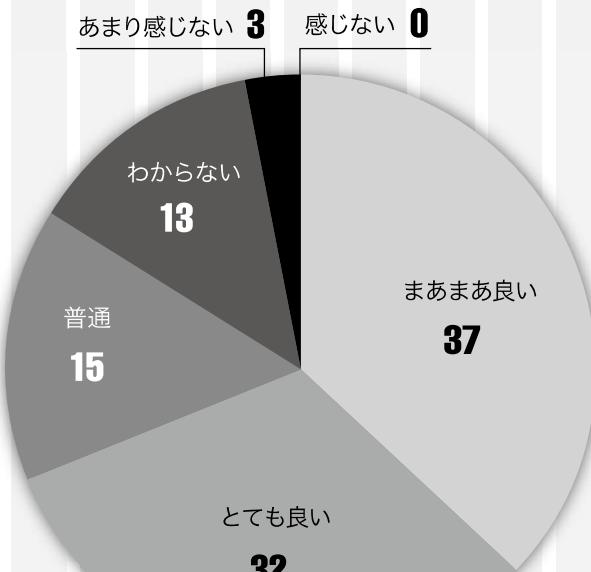
Q 行きつけの（決まった）鍼灸院はありますか (%)



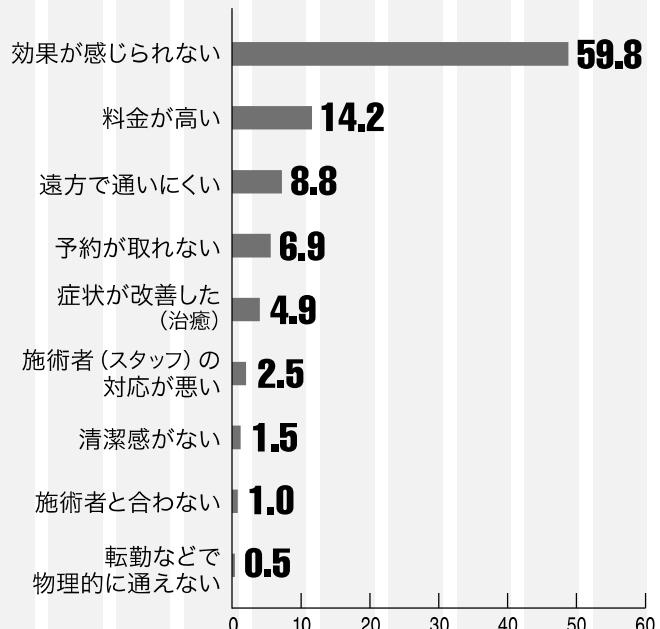
Q どのような症状で通院されていますか? (%)



Q どのくらい施術効果を感じていますか? (%)



Q 通院をやめる場合の理由は何ですか? (%)



ご参加いただいた施術者の皆さまからのご意見・ご感想

いただいたご意見は今後の活動に活かしてまいります。ご参加いただいた先生方、誠にありがとうございました。

ご意見

運営 : 運営からの回答

●椅子の生地がスベスベのビニールのようなものであれば拭いたりができるのですが、今回布地だったのでスプレーで吹きかけるぐらいで清潔の保持がいまいちでした。ランナーに対し一人ひとり手の消毒は必須です。

●呼び込みが充分にできていないとランナーも立ち寄らずケアもできないので、どの会場であっても積極的な声掛けが大事かと思います。

運営 臨機応変なご対応ありがとうございました。

●初めての参加者や学生さん、見学の方のご紹介を最初にしていただけたら嬉しいです。

●昨年度実績(ターゲットのランナー数とケアした人数)の共有や今年度の目標値(マラソンの合計ランナーに対して、東京サンケイビルに更衣室を利用するランナーが何名で、そのうちの何割程度にケアをしたいと考えているか)の事前共有が欲しいところでした。

先生方の間で数字部分の事前共有による目標値が明確なことで、動きやすくなることもあるかと思います。

●お帰りの際に持ち帰っていただくアルコール綿花が途中でなくなったみたいですが、体験者にお伝えする内容が変わるので早めにアナウンスをいただけたらと思います。

運営 次回以降に生かさせていただきます。

●アンケートのお願い、どうしても待ちが多いと、出てくる人も多いので、一人では対応できず、20人くらいお声かけできなかった。瞬間変動なので、複数人配置も効率が悪く、出口付近でQR読み取り人が溜まってしまいがちだったので、多忙で申し訳ないが、先生方に施術が終わった後アナウンスいただけると助かる。また予め問診票にQRコードを印刷して、事前読み込みができるように

すると効率的かもしれない。

運営 印刷の兼ね合いもありますが、カルテにアンケートのQRコードを印刷しておけば、最後のスペースで溜まるこどもないですね。

●着替えの時にはりケアの情報があり前もってスパッツを脱いで来られると治療がスムーズ。スパッツの人はパンツを履いてない人も多く治療部位を変更したりしました。わざわざスパッツを脱ぎに戻った人は、また最初からカルテを書かされた人もいました。連携が取れていませんでした。

運営 今回はお着替え後のケアでしたので、その案内誘導の強化が必要ですね。

●マラソンケアの体験者から任意でメールアドレス(あるいはLINE)を収集してリスト化し、一般向けの情報を流すための、集客への足掛かりにするのはどうか。ボランティア参加者の治療院情報を流すこととは、ボランティア参加の人のメリットにする。

運営 公益活動のため、公にメールアドレス等の個人情報の収集や、個別の治療院紹介等は難しいです。公式LINEの紹介という対応が相応しいかと思います。

●待合でお待ちのランナーさんへのお声かけも大切だと思います。「じっと座っていると、足が鬱血して攣りやすくなりますので、少し足を揺らしながらお待ちくださいませ。」、こんなお声かけも効果的だと思います。学生さん、資格者、関係なくできます。

運営 今年度の鍼灸スポーツトレーナー研修会では、マラソンボランティアにおける注意事項や心構えを学ぶ研修会を企画中です。当会本部が主催するマラソンボランティアの参加には、受講を必須とすることを検討しています。

ご感想

●会場が室内で寒くなかったのが助かりました。

●決して広くはないスペースながら、充実した施術が出来てとても良かったと思います。

●過去の活動では女性の方が本当に困りの方が多かったので、今回施術が出来なかったのは残念でした。

●1ヶ所だけと書いているので片方の足だけにしましたとのことだったが、もう片方も診ましょうと対応すると嬉しそうにされました。

●多くの選手を決められた時間でバイオネックスを使ったケアができてよかったです。はり師として資質向上が目指せ

ればと思った。

●ランナーの中には昨年に続いて体験ブースに来ているという方もいて、認知度が高まっていることを感じます。さらに一步進んで、マラソン後も一般の先生方の治療院の扉をくぐってくださる方が増えると良いですね。

●初めての参加です。かなりの利用件数でしたが、待合含めて適切なスペースの確保とスムーズな動線設計により混乱なく捌けていく様は感動ものでした。現場の雰囲気も良くて活動しやすく、非常に有意義な時間を経験させていただきました。



アンケート結果から見えた特徴

①鍼灸施術が初体験の人でも高満足度・高評価

自由記述でも初体験という声が非常に多く、「痛みなく安心できた」「イメージが変わった」という新規利用層の反応が目立ちました。これは従来の大会ケアや整体サービスとは異なり、鍼灸ならではの「新しい体験価値」を提供したといえます。

②スポーツ障害への即時的效果の評価が高い

特に「ランニング障害」「膝」「ふくらはぎ」などへの効果実感が高く、競技直後のパフォーマンス低下や痛みに対して、鍼灸が即効的かつ安全に介入できる可能性を示唆しています。

③スタッフ対応(親切・温かさ)が満足度に強く影響

効果が不明な人でも満足と回答するケースがあり、ケア以外の心理的サポートやホスピタリティが高評価の要素になっています。鍼灸施術+コミュニケーションの相乗効果を裏付けたものだといえます。

④短時間・簡易型施術の受容性が高い

通常の治療院のような施術時間がなくとも、「短時間で満足」「シールタイプでも満足」という新しい受容の形が確認できました。

(編集部 金井 友佑)

運営より

東京マラソン2025 ランツボ・はりケアステーションのご参加いただいた先生方、お忙しいところご協力いただきありがとうございました。いただいたご意見ご感想は、次回以降のケアボランティアに活かしてまいります。

今年度のケアボランティアの開催は、

- 東京レガシーハーフマラソン(10月)
- MINATOシティハーフマラソン(11月)
- 新宿シティハーフマラソン(1月)
- 西東京リレーマラソン(2月)
- 東京マラソン(3月)
- 練馬こぶしハーフマラソン(3月)

を予定しています。

引き続きご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

(担当理事 飛塚 峻介)

